

## JICA 研修員来校（11月21・22日）

JICAとは、日本政府による国際協力活動を実施する機関です。2020年度、2021年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、研修員が来日できませんでしたが、今年度は実施することができました。

カンボジア・エチオピア・ラオス・パキスタン・パレスチナ・パプアニューギニアなど、様々な国々から、主に国の理科教育に関わる研修員の方々が来校し、本校の授業参観、子供たちへの授業実施、各教室の見学などのプログラムを実施しました。



4年生理科の授業を  
研修員が参観しました



本校理科の授業について、  
研修員からたくさんの質問や感想が寄せられました

下の写真は、3年生「じしゃく」の授業です。研修員の方々は、掲示物などは事前に日本語で準備していますが、言葉はほとんど外国語です。子供たちは、先生方の表情を見て、言葉の意味を想像しながら授業に参加しています。

「磁石につく？つかない？」を予想し、仲間分けしました。ほとんど日本語が使われていないのに物怖じすることなく、楽しみながらコミュニケーションをとろうとする子供たちの様子が見えます。ちゃんと互いの意図が通じ合い、仲間わけができていますね。ハサミの絵を置いている位置、すごいですね！



ハサミはここだよ！



同じ「メタル」でも、  
つくものとつかないもの  
がありますね

少しだけですが、各学級で交流する時間もとることができました。異なる文化に触れ、自分から関わったり親しみを感じたりするよい機会となったようです。

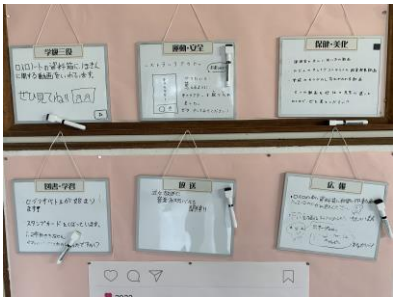


パパアニューギニアは、  
ここだ！！



## 児童会活動～ユニセフ募金（11月21日～）

各委員会，とても活発に活動しています。廊下の掲示板を見ると，「ユニセフ募金」「ピブリオバトル」「音楽フェスティバル」…などなど，楽しみな取組が目白押しです。この日は，学級三役の皆さんが「あいさつ運動」に続いて廊下に立ち，募金を集めていました。



募金を集める意味や意義について，  
掲示物でお知らせしています。

## 学芸会に向けての取組（11月22日）

1・2年生の準備の様子です。自分の出番を熱心に練習したり，お互いに発表を見合っ  
て感想を伝えたりするなど，個の力，みんなの力を生かして取り組む様子が見られています



## 「市民みんなできれいなマチに」ポスターコンクール表彰（11月21日）

釧路市役所環境事業課の方々が来校し，入賞した本校児童に表彰状と記念品を手渡してく  
ださいました。銀賞に選ばれた作品は，釧路市内の収集車両に掲示されるとのことです。

写真は表彰式の様子です。

